

ヴィバラビィ (1984)

VIVA LA VIE

メディア 映画

ジャンル ドラマ SF

製作国 フランス

時間 110分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

多国籍企業を持つ実業家と妻、舞台美術講師と女優、二組は無関係な夫婦だった。しかし同日同時刻に実業家と女優が行方を絶つ。警察は懸命に捜査をするが、消息はまるで掴めない。しかしある日、二人は姿を現す。だが、その間の記憶は失われていた。やがて、またしても二人は姿を消し、前回同様また現れる。次第に明らかになる謎の正体。事件の背後にいるものは、地球の生命体ではなかった！ ルルーシュにとっては珍しいジャンルに製作・脚本・監督で挑んだ意欲作。オチに少しがっかりさせられるが、実験映画的な作りの意気込みは買える。

【クレジット】

監督	クロード・ルルーシュ	Claude Lelouch
製作	クロード・ルルーシュ	Claude Lelouch
脚本	クロード・ルルーシュ	Claude Lelouch
撮影	ベルナール・リュティック	Bernard Lutic
音楽	ディディエ・バルベリヴィエン	Didier Barbelivien
出演	シャーロット・ランプリング	Charlotte Rampling
	ミシェル・ピッコリ	Michel Piccoli
	シャルル・アズナヴール	Charles Aznavour
	ジャン＝ルイ・トランティニャン	Jean-Louis Trintignant
	エヴリーヌ・ブイックス	Evelyne Bouix